

大正十三年創立

第101回白日会展

Hakujitsukai Art Exhibition since 1924

3月20日(木)～3月31日(月)



白日会

令和七年 2025

出品目録

絵画・彫刻

早見表付き 12P

国立新美術館

2階 2A・2B・2C・2D

挨拶・白日会について……………	1P
白日会の審査と展示、選抜の方法……………	2P
第101回白日会展審査員・審査所感・ 受賞者・推挙者・一般入選者……………	3～4P
目録……………	5P
早見表……………	12P
第101回白日会展・巡回展・支部一覧……………	14P

第101回白日会展を迎えて

会長代行 齋藤 秀夫

白日会は、昨年に創立百周年記念展を開催し、今春第101回展を迎えることとなりました。記念展では、中澤弘光と川島理一郎ら18名で創立しました白日会百年の歴史と業績を確認いたしました。しかし、その成果の全てをまとめてくださった中山忠彦会長がおよそ半年後に急逝され、信じられぬ思いと共に悲嘆に暮れる日々が続きました。そのような中ではありましたが、昨年秋の総会において、皆の推薦を受けまして、私が1年間会長代行を務めることになりました。

現在の白日会は、中興の祖といわれる伊藤清永先生が創立の精神を復興し興隆に導き、中山忠彦先生が、伊藤先生の路線をより発展させ今の隆盛に導かれました。私は、伊藤先生と中山先生のこの大きな業績を引き継ぎながらも、今後の新しい白日会を作っていくかなければならないとの思いを強く持ちました。

このたびの第101回白日会展は、新しい門出となる展覧会であると共に、白日会百年の結晶であり美術界に大きな業績を残された中山先生を偲び顕彰する展覧会と位置づけ、特別陳列「一追悼 中山忠彦」を併催いたします。本特別陳列を通じて、皆で中山忠彦先生の作品の精髓と生前の先生の教えをあらためて深く心に刻み、その上で、皆と共に新しい白日会を作ってまいりたいと思います。

また、当会が今ありますのは、外部の皆様からのご指導ご鞭撻、そしてあたたかいご助力あつてのことと存じます。白日会はさらに深化し発展を続け、藝術の本道を歩んでいく所存ですので、これからも引き続き変わらぬ応援の程、お願い申し上げます。

ここに、昨年の創立百周年記念展での、中山先生のごあいさつ文の末尾をご紹介します、結びとさせていただきます。

『写実を掲げる白日会を他と峻別する点は、新約聖書から引用した「見えるものを通して見えないものを描く」を会の理念として掲げたことにある。それはコリント人への十二の手紙から抄出したもので、現在に至る白日会の基本姿勢を示している。

輩出している次世代が、次なる百年をさらに豊かに彩って呉れるに違いない。期待は高まるばかりである。』

2025年3月吉日

白日会について

大正12年(1923)欧遊の帰途にあった中澤弘光は同船に乗り合わせた川島理一郎と出会う。話を深める内、混迷にあえぐ当時の日本洋画壇の将来に心を痛め、この時、中澤と共にあった小寺健吉と鈴木良治からフランス風の小研究所設立構想が提案される。皆で意気投合し、「研究団体」的な新結社の創立を誓ったのは、船がちょうどインド洋上にさしかかった頃であった。

彼らからの呼びかけで同志18名が集まった矢先の9月、因らざる関東大震災が発生し首都は灰燼に帰す。人心喪失動揺の極みにあった最中、先の志をもって美術の復興と普及を目指した白日会は、翌年の大正13年(1924)正式結成する。なお「白日」の名は、皆それぞれに提案した名称の中から岡本一平案が力強いと採用された。同年6月に日本橋三越で第1回展を開催し、第2回展からは公募展として復興進む上野に会場を移し、中澤弘光を首長に富田温一郎が補佐、吉田三郎が彫刻部を率いる体制にて、主に帝展に出品する作家と在野団体の出品作家が集う超党派的な会として独自のありようを築く。

大戦末期に多くの美術団体が解散する中、当会は第22回展の延期を決定したものの翌年にはいち早く再開し、数少ない長命の団体となる。しかし戦後の新思潮美術の中で「ネオ・アカデミズム」を標榜し孤軍奮闘するも機は熟さず、さらに会の中心者であった富田温一郎が歿し、当会は解散の危機を迎えた。そうした中で、前会長の伊藤清永と小堀進や平松譲ら、そして彫刻の中村晋也らを中心に、「研究団体」と「写実精神」を元として、健全自由な作家集団という創設の意図を受け継ぎながら再興を果たす。

伊藤没後に会長となった中山忠彦は、その遺志を引き継ぎながら「ネオ・アカデミズム」を脱皮させ鮮明に「写実」を標榜、さらに「見えるものを通して、見えないものを描こうとする」理念に結び、先達の精神を確かなものとした。その中山が令和6年(2025)9月に逝去した。現在、白日会は伊藤と中山の業績を継ぎつつ、創立の精神を元に絵画と彫刻の「研究団体」としての真の姿を追求し続けている。

略史

- 大正12年(1923) 中澤弘光と川島理一郎、小寺健吉と鈴木良治により白日会が構想され同志を募る。
9月に関東大震災起こる。
- 大正13年(1924) 中澤弘光・川島理一郎・富田温一郎・吉田三郎・南薫造・辻永・小寺健吉・笠原靱・栗原忠二・鈴木良治・鈴木秀雄・相馬其一・近藤浩一路・岡本一平・池部鈞・北島浅一・柚木久太・三上知治の18名を創立会員として、1月に本会を正式結成、6月に日本橋室町の三越にて第1回展を開催。
- 大正14年(1925) 上野公園竹之台陳列館にて第2回展を公募展として開催。
- 大正15年(1926) 東京府美術館開館、第3回展を同会場にて開催。
- 昭和20年(1945) 戦局悪化のため多くの美術団体が解散となる中、第22回展の延期を決定。8月に終戦。
- 昭和21年(1946) 東京都美術館にて、新生日本美術の発足を標榜し、第22回展を開催。
- 平成20年(2008) 国立新美術館開館、第84回展を同会場にて開催。
- 令和2年(2020) 新型コロナウイルス対策の為、一般公開は行わず、第96回展を開催。
- 令和6年(2024) 創立百周年記念展を開催。



八咫鳥

八咫鳥やたがらすは古事記と日本書紀に登場し、天より遣わされ神武天皇の東征を導いた鳥として知られている。「咫」とは人の手の親指と中指を広げた時の長さ、「八咫」とは「大きい」という意味であり、転じて「立派な」あるいは「ありがたい」という意味を持つ。

八咫鳥は太陽神の象徴であり、天照大御神の分身であり、導きの働きをする。しかし古事記や日本書紀には八咫鳥が三本脚との記述は無く、古代中国で用いられた太陽に住む三本脚の鶴の図案が本邦に伝来したものとされる。

伝承では川島理一郎の会職の転写とされた。白日会は最初「青天白日」の図案を用いていたが、第6回展以降に村上鉄太郎と野口良一呂が「八咫鳥」の図案を提案し採用され、現在に至る。

白日会の審査と展示、選抜の方法 2025年3月

一 審査について

●審査委員

審査委員長

常任委員より、会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された、絵画部と彫刻部それぞれ審査委員長を1名置く。

特別賞選考委員

内閣総理大臣賞 選考委員として美術評論家1名に委嘱する。

文部科学大臣賞 選考委員として美術評論家1～2名に委嘱する。

審査員

全ての常任委員は審査員となる。(絵画部)

常任委員会によって優秀な若干名の会員が当年度ごとに選抜され、会員総会により承認された後、当年度の審査員となる。(絵画部・彫刻部)

●本会審査会

審査委員長と審査員により構成され(絵画部・彫刻部)、一般応募作品の審査、会員・準会員・会友の推挙の審査、白日賞、準会員奨励賞、会友奨励賞、一般佳作賞、富田温一郎賞(絵画のみ)の選定を行う。

●会長を委員長とした選考委員会

会長を中心に主に常任委員により構成され、特別賞他、法人寄託賞を選定する。他に、地方展作品の選抜、各選抜展の選抜を行う。

一 一般応募作品の鑑別について

本会に展示されるに相応しい作品として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって、入選となる。(絵画部・彫刻部)

一 推挙について

本会の会員・準会員・会友に相応しい作品および作家として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって推挙される。推挙者は会へ記名料の納入によって推挙が確定する。(絵画部・彫刻部)

※詳細は定款3章7条

一 賞について

特別賞

内閣総理大臣賞

出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1名により選定される。

美術評論家：瀧俣三先生

文部科学大臣賞

出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1～2名により選定される。美術評論家：土方明司先生

SOMPO美術館賞

「将来性ある優れた美術家を表彰し、その制作意欲を刺激することで日本の美術界が持続的に発展していくことを目的とする」として、公益財団法人SOMPO美術財団より、当会に委託された賞。平面作品にて将来を期待される60歳以下の出品者に授与される。会長を中心とした選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

中澤弘光賞

創立会員中澤弘光先生を記念する賞。文化功労者の年金により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部または彫刻部より1名)

富田温一郎賞

創立会員富田温一郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。新会員推挙者中、最優秀と認められた作品に対して授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

吉田三郎賞

創立会員吉田三郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。(彫刻部より1名)

伊藤清永賞

伊藤清永先生(文化勲章受章)を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

平松譲賞

平松譲先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

中山忠彦賞

中山忠彦先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が設置された。会長を委員長とした選考委員会により、中山美学に沿った優秀な作品に授与される。(絵画部または彫刻部より1名)

八咫鳥賞

当会が会章とする導きの鳥である八咫鳥の名を冠する敢闘功労賞。会友推挙時から連続50年在籍した会員・準会員・会友の全ての者に対し、当会にて長年にわたり研鑽を重ね健闘し、当会を導き支え続けてきたことを称え、授与される。

会員賞

会員の出品作品中、会長を委員長とした選考委員会により最優秀と認められた作品に対して授与される。ただし常任委員と顧問は含まず。(絵画部または彫刻部より1名)

会賞

白日賞

一般入選者と会友の出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

準会員奨励賞

準会員の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

会友奨励賞

会友の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

一般佳作賞

一般入選者の作品中、優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。(絵画部と彫刻部よりそれぞれ若干名。受賞者が若手作家の場合は「新人賞」の称号が与えられる場合がある)

法人寄託賞

法人名を冠した賞。本会をご後援下さる法人より寄託され、有望新人に与えられる。百貨店賞と画廊賞に分類される。※99回展に改訂

百貨店賞

近鉄百貨店賞・高島屋賞・丸九松坂屋百貨店賞(並びは賞開設順)寄託代表者の推薦にもつぎ、会長を委員長とした選考委員会により選定される。(絵画部より各1名)

画廊賞

梅田画廊賞・大宥美術賞・美岳画廊賞・ギャラリー大井賞・瀧川画廊賞(並びは賞開設順)(絵画部より各1名)

画廊賞の選定について

①会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

美岳画廊賞

②主に関西地区在住の出品者を対象とし、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

ギャラリー大井賞

③寄託代表者の推薦にもつぎ、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

梅田画廊賞・大宥美術賞・瀧川画廊賞

副賞

法人・個人より寄託され、本会の賞の副賞として与えられる。

ホルベイン賞(白日賞/ホルベイン画材株式会社)

クサカベ賞(白日賞/株式会社クサカベ)

マツダ賞(会賞のいづれか/松田油絵具株式会社)

平澤篤賞(会賞のいづれか/ご遺族のご寄付による副賞)

シュミンケ・ラファエル賞(原則 会賞の水彩/株式会社丸善美術商事)

一 陳列について

陳列委員長

常任委員より選出される。会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された陳列委員長1名を置く。(絵画部・彫刻部)

出品作品の部屋割り、会長を中心に陳列委員長と常任委員により行われる。

(本審査会が不適当と認めた作品は本部あずかりとなり、陳列されない場合がある)

展示配置は、会長を中心に陳列委員長と常任委員の指導のもと、常任委員と会員による各展示室の主任と、会員・準会員・会友から構成される展示係により行う。

一 地方展作品の選抜について

会長を委員長とした選考委員会が当該年度の本展作品より地方展作品を選抜する。

名古屋展 本展より選抜された地方展作品と、本展に展示された、主に中部支部からの出品者による作品が展示される。本部指導のもと、中部支部が運営する。

関西展 本展より選抜された地方展作品と、本展に展示された、主に関西支部からの出品者の作品が展示される。本部指導のもと、関西支部が運営する。

一 選抜展について

三越会員選抜展「英英紅線」— 日本橋三越

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(公式選抜展)

明日の白日会展 — 日本橋高島屋

会長を委員長とした選考委員会により、当年度の本展作品の若手出品者(原則50歳以下)の内、優秀者を選抜する。(公式選抜展)

近鉄会員選抜展・白瀧会展 — あべのハルカス近鉄本店

近鉄会員選抜展(隔年)

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(公式選抜展)

白瀧会展(隔年)

会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

デッサン展 — 永井画廊

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

白翔会展 — 松坂屋名古屋店

会長を委員長とした選考委員会により、優秀な若手作家を選抜する。(準公式選抜展)

※本年は本文中の「会長」を「会長代行」とする。

第101回白日会展 審査委員

絵画部審査委員長	齋藤 秀夫						
彫刻部審査委員長	山本 眞輔						
特別審査員	瀧 悌三	土方 明司					
絵画部 (常任委員)	有田 巧 熊谷 有展	池田 良則* 高梨 芳実	伊藤 晴子 寺久保文宣	大友 義博 中谷 晃	岡田 高弘 広田 稔		
彫刻部 (常任委員)	池川 直 (会 員) 坂本 健	柴田 良貴* 永江 智尚	清家 悟 ※は審査欠席	堀内 秀雄			
絵画部陳列委員長	齋藤 秀夫						
彫刻部陳列委員長	山本 眞輔						

審査所感

絵画部審査所感

101回展という新しい門出を迎えた白日会ですが、絵画部ではコロナ禍も終え今年も多くの一般応募を受け、230名247点の出品中、183名183点の入選となり、応募者中の80%が入選しました。近年入選倍率が下がっていますが、応募作品の全体を観ますと、白日会カラーという意識が応募する方々にあるようにも思え、その上に出品作の平均的な水準も高く、そのことが入選率の高さに反映しているようにも感じました。

最近ではニューリアリズムという概念があるようで、画像やバーチャルな世界を実感とみなし、このような世界を精密丹念に描く方が多くなりました。しかし、「写実」の定義はもっと幅広くまた深淺の差もあります。昨年逝去されました中山忠彦会長は「古典的骨格」を大事にして欲しいと後進に呼び掛けておりました。

白日賞を受賞した2作品は現代の流行を超えた絵画性を感じさせました。佳作賞は例年より多く輩出され、また惜しくも受賞とならなかった作品には、キャプションに「賞候補」と記載されますので、来場の際はご注目ください。

全体的な感じとして平均点は高いのですが、突出して目を見張る作品に乏しく、推挙は例年より少なくなりました。なお、特別賞と法人寄託賞の審査は3月18日となります。

絵画部 常任委員会



審査風景

彫刻部審査所感

吉田三郎賞の野添さん「Next Lesson」は、自然な伸びやかさから女性の瑞々しさを感じる優作である。長年の研鑽によって培われた技量の高さを感じる。準会員奨励賞の佐々木さん「風に吹かれて・・・」は、壁にかけることによる浮遊感や、彫刻としての実在感を感じる作品として高く評価した。

今回は、従来の彫刻の枠組みからすると、挑戦的な応募作品が見られた。表現としてのメッセージ性や塊ごとの構成について、作家が自問自答を重ねることで、これらの作品の魅力がより出ていくものと思われる。白日会として今後に期待する。

作家が作品と向き合うこと、対象と向き合うことの重要性を改めて感じる審査であった。

彫刻部審査主任 山本 眞輔



審査風景

第101回白日会展 受賞者

特別賞

内閣総理大臣賞	中谷 晃	(絵画)	千葉
文部科学大臣賞	原 太一	(絵画)	千葉
SOMPO美術館賞	小野 彩華	(絵画)	神奈川
中澤弘光賞	金光 緑	(絵画)	東京
富田温一郎賞 (副賞マツダ賞)	千村さく子	(絵画)	神奈川
吉田三郎賞	野添 浩一	(彫刻)	鹿児島
伊藤清永賞	木原 和敏	(絵画)	広島
平松讓賞	小河美智子	(絵画)	東京
中山忠彦賞	吉住 裕美	(絵画)	埼玉
会 員 賞	宮本 絵梨	(絵画)	東京

八咫鳥賞(特別賞)

【推挙回展 51回展】

伊藤 晴子	(絵画)	東京
大塚 節夫	(絵画)	静岡

会賞

白日賞 (副賞ホルベイン賞)	佐藤 博美	(絵画)	熊本
白日賞 (副賞クサカベ賞)	藤松 空良	(絵画)	埼玉
準会員奨励賞 (副賞シュミンケ・ラファエル賞)	久保 君代	(絵画)	大阪
準会員奨励賞	佐々木シュウジ	(彫刻)	大阪
会友奨励賞 (副賞平澤篤賞)	奥平 英二	(絵画)	三重
会友奨励賞	大村 利朗	(絵画)	静岡
一般佳作賞	佐藤 晴美	(絵画)	広島
一般佳作賞	新保 智子	(絵画)	神奈川
一般佳作賞	田中 滉人	(絵画)	熊本
一般佳作賞	松平 一民	(絵画)	山形
一般佳作賞	松本多恵子	(絵画)	千葉
一般佳作賞	山路 敏貢	(絵画)	大阪

法人寄託賞

【百貨店賞】

近鉄百貨店賞	菊井あきゆき	(絵画)	京都
高島屋賞	山本 大貴	(絵画)	東京
大丸松坂屋百貨店賞	国本 青山	(絵画)	東京

【画廊賞】

梅田画廊賞	長船 善祐	(絵画)	大分
大有美術賞	佐藤 陽也	(絵画)	東京
美岳画廊賞	坂西 涼羽	(絵画)	熊本
ギャラリー大井賞	中野 淳也	(絵画)	大阪
瀧川画廊賞	友利 郁也	(絵画)	東京

第101回白日会展

●会員推挙

【絵画】

井口 民子 神奈川
 伊藤 英二 北海道
 内山 みち 三重
 大塚 節夫 静岡
 小野 彩華 神奈川
 神尾 昌義 静岡
 久保 君代 大阪
 小松原 壽 岡山
 鈴木 康子 和歌山
 鈴木 陽子 千葉
 千村さく子 神奈川
 長 和義 栃木
 西田 佳世 熊本
 蜂須賀 仁 愛知
 藤井 佳奈 神奈川
 山下 保美 栃木
 山根かほる 山形

【彫刻】

佐々木シュウジ 大阪

●準会員推挙

【絵画】

阿部 充子 神奈川
 井尾 和廣 大分
 伊藤 春樹 長野
 苛原 治 神奈川
 江川 和之 長崎
 大村 利朗 静岡
 奥平 英二 三重
 川畑 昭子 宮崎
 久保 敦嗣 埼玉
 窪田 紀子 大阪
 車戸 優子 岐阜
 見城 康祐 神奈川
 光華みつこ 兵庫
 佐藤 博美 熊本
 高森 圭子 千葉
 多賀谷 寛 宮崎
 武田 誠好 長野
 友利 郁也 東京
 仁木 聖子 北海道
 幅 宏二郎 愛知
 平松 周 愛知
 藤森 好広 大分
 二木ゆき子 山口

推挙者

【彫刻】

該当者なし

●会友推挙

【絵画】

出田 茂典 兵庫
 今地 輝武 栃木
 大崎美和子 北海道
 下城 賢一 熊本
 新保 智子 神奈川
 高木佳世子 神奈川
 辻 登代子 奈良
 藤松 空良 埼玉
 本田 恵子 東京
 増田 茂子 長野
 松平 一民 山形
 松本多恵子 千葉
 柳原真由美 宮崎
 山路 敏貢 大阪

【彫刻】

該当者なし

第101回白日会展 一般入選者

(順不同・○印初入選)

絵画部

応募者数230名 入選者数183名 (初入選者数57名)

応募点数247点 入選点数183点 (初入選点数57点)

●北海道

大崎美和子
 加世堂光仔
 ○鈴木 秋弘
 ○竹森登美子
 沼田 宏典
 浜地 彩

●山形県

○會田 仁
 ○宇野 美和
 ○二瓶 富榮
 ○林 実紀
 松平 一民

●茨城県

村上 裕

●栃木県

○新 和也
 今地 輝武
 菅野 泰史
 鈴木 政男
 大門 美和
 ○高橋 清
 長森真佐美
 藤本 夢
 宮本 珠歩

●埼玉県

石橋いちろう
 斉藤 瑞枝
 篠原 達幸
 ○清水 公子
 ○菅原 恵子
 ○大家 彩子
 高橋 正雄
 田口 舞
 津藤美貴子
 萩野 淳二
 ○藤松 空良

●千葉県

荒木 裕
 ○伊藤 有紀
 小熊 知貴
 ○尾立 晋祥
 甲斐 京子
 栗林 伸一
 後藤 拓

●永嶋 諒

根尾真理子
 ○細野 美佳
 松本多恵子
 ○光本 明莉

●東京都

石田 賢礼
 ○伊藤 朋子
 伊藤 夏海
 内海 巧三

●木俣 亮

○草壁 冬紀
 国本 青山
 小早川洋子
 小林 左岸
 坂本 直美
 佐藤 英喜
 佐内啓二郎
 ○繁野 道恵
 田中 廣悦
 濱谷 映子
 ○平石 智美
 ○布津 静子
 堀 なお子
 本田 恵子
 ○宮田 浩
 ○山根 望
 山本 真矢
 横田 正勝

●神奈川県

藍田 仁史
 アダチフミコ
 飯野 守夫

○井口 栄資

伊藤 靖子
 大川原千代子
 長内 絵海
 唐津 なほ
 ○倉とみあつこ
 小島 勲

○小山 敬子

新保 智子
 高木佳世子
 ○戸崎 和夫
 中倉 康
 ○邊見 光樹
 堀口 裕
 本多 章子
 前田 靖男
 宮田 宣男
 割石 利子

●新潟県

○樋口 明広

●福井県

○織田 麗奈

●長野県

佐藤 淳子
 竹内 翔太
 増田 茂子
 南沢 吉子
 ○柳沢 岳志

●岐阜県

石原 久子
 稲葉 彰
 岩萩 裕司
 ○戸田 雅子

●静岡県

澤田 幸雄
 高柳 洋子
 穂積 蓉子

●愛知県

浅井 恵子
 浅田 稔
 浅原 舞
 ○磯村 恵美
 上野 由道
 神谷 孝夫
 鈴木 雅治
 関戸 幸子
 中森百合子
 西田 愛
 堀田 実
 水野伊津子
 ○向山 佳伴

●三重県

諏訪 美恵
 柳川としえ

●京都府

菊井あきゆき
 柴田 愛禾
 高嶋 直人
 藤岡 寿子
 山下 剛

●大阪府

石田 正之
 稲森 伸治
 ○近藤 達雄
 柴田 果歩
 道東 清司
 中野 淳也
 野田 雅城
 ○山路 敏貢
 山田 羊子
 吉村 和久

●兵庫県

出田 茂典

彫刻部

応募者数 2名

応募点数 2点

●群馬県

桜井 剛

岡山 昌弘
 ○中山 神衣

●奈良県

木内 宏
 更谷 風見
 巽 明美
 田中 千幸
 佃 正義
 辻 登代子
 ○仲井 千恵
 東本 光司
 吉岡 諒二
 吉村美千代

●和歌山県

○清水 雅昭

●鳥取県

梅田 寿彦

●岡山県

村下 友紀

●広島県

小川 萩月
 ○佐藤 晴美

●山口県

石川 近利
 ○西本 富雄

●香川県

三谷 和史

●福岡県

○笠原美沙子
 川上 則之
 ○水上 可奈

●佐賀県

○高野 寿隆

●長崎県

栗山ルリ子
 ○中島 弘喜
 西村 瑞季
 野副喜美代
 山根 順子

●熊本県

荒木 沙妃
 糸数 日呼
 ○今井 大貴
 ○坂西 涼羽
 下城 賢一
 ○杉本 泰三
 ○田中 混人
 出口 駿平
 ○中村 晃貴
 ○樋口美南海

●大分県

○青野 元二
 ○福原 陽輝

●宮崎県

黒木さつき
 ○三好 靖子
 柳原真由美
 若松 秀一
 若松 勇斗

●鹿児島県

有村美緒子
 石澤 千秋
 ○田丸 俊昭

●沖縄県

中松 政明

目 録

(◎印…会員 ○印…準会員
△印…会友 無印…一般入選)

第一室 (絵画)

- 1 春昼 ◎山本 大貴 東 京
2 森聲 水◎有田 巧 東 京
3 春に流れる時の色 ◎関口 雅文 東 京
4 夢つづく ◎大友 義博 東 京
5 大地の記憶 ◎岡田 高弘 茨 城
6 ECHO—赤の幻想曲 ◎寺久保文宣 埼 玉
7 秋の陽 ◎広田 稔 神奈川
8 アトリエのモデル ◎高梨 芳実 静 岡
9 アムステルダムの朝Ⅱ ◎熊谷 有展 熊 本
10 瑞光の庭園 ◎中谷 晃 千 葉
11 story ◎木原 和敏 広 島
12 花の香り △二木ゆき子 山 口
13 常世現世(とこようつしよ) ◎三輪 修 愛 知
14 至福の時 ○千村さく子 神奈川
15 Ave Maria ◎宮本 絵梨 東 京
16 Blessing in disguise ◎吉間 春樹 千 葉
17 merry-go-round ◎吉住 裕美 埼 玉
18 おでかけ ◎河野桂一郎 兵 庫
19 甘美の余韻 ◎和田 直樹 千 葉
20 Traveler ◎今井 喬裕 東 京
21 青い家 ◎亀山 裕昭 千 葉
22 空に咲く ◎福井 欧夏 東 京
23 花の便り ◎西谷 之男 静 岡
24 ニヶ月前 藤松 空良 埼 玉
25 昼下がりの画室 ○小野 彩華 神奈川
26 夜の景色 △佐藤 博美 熊 本

第二室 (絵画)

- 27 巡礼の道・ヴェズレー ◎松尾 文隆 大 阪
28 中庭 ◎久保 尚子 東 京
29 アート・セッション ◎原 太一 千 葉
30 呼福 ◎佐藤 陽也 東 京
31 薄明の海辺 ◎友清 大介 神奈川
32 涙は今日まで ◎長谷川晶子 千 葉

- 33 時空 ◎曾 劍雄 愛 知
34 約束の日 ◎小野 月世 東 京
35 はじまり ◎津絵 太陽 埼 玉
36 いつの日か △仁木 聖子 北海道
37 大樹の息吹 ◎松本 実桜 佐 賀
38 late morning ◎吉成 浩昭 東 京
39 Some lights ◎西浦 慎吾 兵 庫
40 手鞠—さん— ◎佐藤真衣子 東 京
41 緑風 ◎川畑 太 奈 良
42 新たなページ 松本多恵子 千 葉
43 バラのある室内 ◎朝森 武 千 葉
44 放課後の栈橋 尾道風景 ◎果醐季乃子 東 京
45 望洋 △奥平 英二 三 重
46 a little message ◎宇田川 格 埼 玉
47 フレンズ 石田 賢礼 東 京
48 茶色の時 ◎李 暁剛 兵 庫
49 ある小春の穏やかな日の二時頃 ◎伊勢田理沙 埼 玉

第三室 (絵画)

- 50 熱帯夢想綵絵大谷渡園 ◎宮崎 宗人 神奈川
51 街 田中 滉人 熊 本
52 息づかいだけが聞こえる 山本 真矢 東 京
53 また、あの場所で △苛原 治 神奈川
54 このま ◎柳田也寿志 熊 本
55 Portrait of a Man ◎嶋中 俊文 東 京
56 Frontier ◎児島慎太郎 岡 山
57 水門跡 ◎菊地 裕一 茨 城
58 中将姫 中野 淳也 大 阪
59 PM9:00 ◎永瀬 美緒 東 京
60 はんぶんこ 糸数 日呼 熊 本
61 香り ○田丸 佳子 愛 知
62 デュオ ◎山内 大介 愛 知
63 靄々と舞う △車戸 優子 岐 阜
64 シンク ア ソング 稲森 伸治 大 阪
65 sink △川路 桐耶 熊 本
66 adieu ◎杉本 幸江 神奈川
67 白銀の路 ◎岩本 将弥 福 岡
68 繰る人 ○野々山 耕 愛 知
69 家路 ◎納 義純 神奈川
70 商店街 坂西 涼羽 熊 本

- 71 まどろみの母と父 ◎元田 太 神奈川
72 大切な時間 ◎朝日 夏実 大 阪
73 あの夏の薫りと共に ◎山本 周 大 阪
74 時のうつろい 中山 神衣 兵 庫
75 他人の顔 ◎植野 綾 熊 本
76 前へ △久保 敦嗣 埼 玉
77 室内のあかり ◎港井 里佳 千 葉
78 Hiking with Dogs 戸田 雅子 岐 阜
79 Hato-po-po ◎田中 真季 熊 本
80 本を開けば ○石濱阿里紗 奈 良
81 Prologue ◎中道 佐江 京 都
82 漁夫 ◎長船 善祐 大 分
83 日々は掛留の妝いに ◎中山 十六 岡 山
84 夜の片隅に ◎今利 美咲 熊 本
85 蛻 △松崎 夏実 千 葉
86 痕跡 福原 陽輝 大 分
87 時を待つわたし 平石 智美 東 京
88 追想の街 ◎岡崎 昭弘 滋 賀
89 ゆく夏 織田 麗奈 福 井
90 飼い主 ◎鈴木 真治 埼 玉
91 ビューティーなお店 △畔田 桃子 東 京
92 春告げの庭 ○藤井 佳奈 神奈川
93 はね ○西田 佳世 熊 本
94 刻(とき) ○蜂須賀 仁 愛 知
95 入り江へ続く道 中島 弘喜 長 崎
96 秋の麓 長内 絵海 神奈川
97 青い庭 △朝永 丁心 愛 知

第四室 (絵画)

- 98 フクロウ 遺作◎吉田 幸子 青 森
99 鶴の森(石神公園三宝寺池) 遺作◎黒澤 信男 東 京
100 ふくもの八機夜行図 遺作◎丸山 勉 東 京
101 翡翠の舞台 ◎山本 健 東 京
102 リオマジオーレ眺望 ◎井阪 仁 三 重
103 シャイン ◎阪東 佳代 奈 良
104 Gaia ◎松本 貴子 奈 良
105 Twilight ◎三箇 大介 兵 庫
106 霧の朝・始まり ◎志水 和司 兵 庫
107 Trade Wind ◎廣瀬 順子 神奈川
108 扉前の女性 ○玉木 充 岐 阜

196	七夕の刻	○稲垣 元子 三重	232	HAZAMA	◎吉岡真紀子 岡山	270	里山へ続く私の散歩道	○大塚 節夫 静岡
197	生くるもの、死せるもの	樋口 明広 新潟	233	Light Time Silence #3	◎山本 桂石 京都	271	撤収	○妹尾 均 岡山
198	この星に生まれて	◎大下 和利 山口	234	安曇野	◎浅井 敏 愛知			
199	朱の扇子	◎奥田 利勝 岡山	235	Petrichor	◎西脇 恵 京都			
200	響き	◎齋藤 一郎 宮城	236	片島の遺構	◎大窪ひとみ 広島	272	追想	◎政木久美子 千葉
201	妙齡姑娘	◎宇野 孝之 兵庫	237	何処へ	◎藤森 直樹 千葉	273	時の箱	◎服部としこ 愛知
202	和ぎⅢ	浅原 舞 愛知	238	街(名古屋)	◎古澤 新司 愛知	274	光の国	増田 茂子 長野
203	広場	◎西沢 貴子 東京	239	岸の家	◎飯田イツ子 千葉	275	ドライフラワー	◎丸山 孝子 東京
204	木漏れ日	◎徳丸 晃 宮崎	240	大三島／楠	◎椿 苑 岡山	276	明日はきっと…	◎山下 光子 千葉
205	水門とコンクリート工場	◎八木 誠一 静岡	241	火之迦具土神の頸を斬る伊弉那岐命	◎三村 稔 愛知	277	桜さくら	○鈴木 康子 和歌山
			242	守護神と市の夜	◎小川 八行 埼玉	278	ミモザ咲く頃	◎浅尾 順子 東京
			243	遠い記憶Ⅱ	清水 雅昭 和歌山	279	慈しみ	◎矢部 仁子 栃木
			244	閑ナ憩	柴田 愛禾 京都	280	天秤	◎藤原 光 岡山
206	本日の生鮮交響曲	△多賀谷 寛 宮崎	245	ストロベリームーン	◎山下あゆみ 神奈川	281	エルベ川の集落	◎伊藤 隆 愛知
207	花のある静物	繁野 道恵 東京	246	静謐な美しい村	△山口 茂 長野	282	水辺	◎尾崎 浩美 京都
208	桜島	◎ト部 正行 広島	247	家康岡崎城出陣之図	◎榊原 康範 愛知	283	懐かしいメロディー	出田 茂典 兵庫
209	Blue Ocean	◎山木 章 千葉	248	水辺	◎塩屋 信敏 鹿児島	284	ハヶ岳	◎伊藤 聡明 山梨
210	多分飛んでいってしまう	△松村はるか 広島	249	cutie rock	○横川みどり 愛知	285	慟哭の山	宇野 美和 山形
211	無題	吉岡 諒二 奈良	250	繁茂	◎植村 千尋 三重	286	むすめ	◎大橋 良子 千葉
212	まなざし	近藤 達雄 大阪				287	ヴェネツィアの街角	○岩村 良之 長崎
213	湯の里の朝市	會田 仁 山形				288	祖父の書棚	△渡邊 由美 愛知
214	香りを器に込めてあなたに	△光華みつこ 兵庫				289	デッサン会	○菊地 敏廣 愛知
215	月白	◎林 勝久 山口	251	黒猫タマのテリトリー	◎渡辺 純夫 埼玉	290	The Way We Were	◎上木原堅一 鹿児島
216	季節が変わる	◎佐藤 孝洋 岡山	252	土佐堀川	◎谷口 明 大阪	291	夕暮近し	◎小林 英雄 栃木
217	君がいた夏	◎向井 正義 広島	253	想う	◎森 真一 兵庫	292	清夏	◎渡辺 幸代 愛知
218	YUKO	◎金沢 湧洙 大阪	254	中白根の緋峰	◎田中 孝知 京都	293	冬色の高千穂	◎河野健一郎 鹿児島
219	Pureな頃	△武田 誠好 長野	255	花のある部屋	◎佐々木和子 兵庫	294	ラ・カンパネラ	◎正田みどり 千葉
220	水・温む	◎鈴木 文雄 愛知	256	金澤	◎青木 良識 石川	295	眠れる島(レクイエム)	○園田 保博 大分
221	雨の日のお迎え	藍田 仁史 神奈川	257	扇を持つ少女	○太田 正弘 静岡			
222	ナカナオリ	浅田 稔 愛知	258	小さな日常(二人)	◎日吉 充 埼玉			
223	涼暮月・芳紀十九歳	◎有川 利郎 埼玉	259	雪解山景	◎明知 宏 愛知			
224	Library date	◎西澤 美幸 長野	260	感謝をここに	◎前田恵美子 愛知			
225	1人でお茶を	○松尾 佳昭 東京	261	青い林檎	◎加藤 久子 岡山	296	母なる森を待ちながら	◎沼尻 康之 神奈川
226	刻の標(しるべ)	◎角坂 優子 大阪	262	納屋の一隅(唐箕)	◎岩崎喜美子 栃木	297	ハーブなこち	柳川としえ 三重
227	秘めたる目戸	△熊谷 佳子 長野	263	繋ぐ	◎酒井 恵子 千葉	298	カレル橋のメルクリウス	◎杉若 秋津 愛知
228	Mの肖像	◎神田 哲雄 埼玉	264	峠	◎芳賀 文明 北海道	299	ふれあい	◎有川 義明 神奈川
			265	柘榴と洋梨	○道本 勝 和歌山	300	里山夕景	◎佐藤 利宗 長崎
			266	秋麗	◎野澤 剛 栃木	301	雪の白馬	○森山 秀樹 長野
			267	静かな刻	◎中村 幸枝 山口	302	backyard	◎江崎 康治 長崎
229	宙に迷う	国本 青山 東京	268	残雪の利尻富士	◎塚原 貴之 北海道	303	ある日	齊藤 瑞枝 埼玉
230	憧憬	◎星野 典子 群馬	269	水源の森	◎大路 誠 兵庫	304	春は来ぬ	△香焼 直美 千葉
231	川洲風景	○小松原 壽 岡山				305	祈り	◎高橋 洋一 神奈川

第十室(絵画)

第十二室(絵画)

第十三室(絵画)

第十四室(絵画)

第十一室(絵画)

306	雨のレクイエム	◎大平 嘉和 神奈川	342	赤いドレス	○阿部 申次 兵庫	378	青い果実	◎佐藤 徹子 長崎
307	かなたを	田丸 俊昭 鹿児島	343	悠久の流れを往く(関門海峡)	○小林 章人 山口	379	赤いバラ	◎後藤 俊子 北海道
308	春の日に	◎須藤百合子 栃木	344	イーゼルの前の自画像	堀口 裕 神奈川	380	アンギアリの路地裏V	◎城代 成美 長崎
309	たびだち	◎鳥崎 英子 埼玉	345	いにしへの温もり	○中村キミ子 宮崎	381	新緑の川辺	◎藤原 修身 山梨
310	冬季中央アルプスの朝・伊那谷	◎奥村 憲 長野	346	花曇り	△好村 直行 神奈川	382	夏の日	浅井 恵子 愛知
311	追憶の中の花	◎吉田 直未 京都	347	舟溜り	宮田 宣男 神奈川	383	薔薇衣の人	△角田 和子 静岡
312	光る道・2025	◎沖津 信也 山形	348	中庭	△恵土 孝一 愛知	384	塊ーラ・マンチャの巨人達	○鎌田 博子 鹿児島
313	秋映	長森真佐美 栃木	349	オレンジのナオちゃん	○左海 和人 奈良	385	夕暮れの鏡池(戸隠)	○福澄 明美 三重
314	源流	◎太田 貞成 神奈川	350	溪谷の秋	甲斐 京子 千葉	386	心地よい響き	△平松 周 愛知
315	スペインの踊り	△藤生 薫里 埼玉	351	陽光に駆ける	大門 美和 栃木	387	楽園の海(伊万里湾)	○五野 成之 長野
316	まなざしの先に	◎倉橋 光江 東京	352	夜明け前	水野伊津子 愛知	388	光陰のソナタ	野田 雅城 大阪
317	薔薇届く	◎白井 潤子 静岡	353	春の訪れ	△庄 道子 東京	389	初雪雪林	◎榊原 武二 栃木
318	想	◎細野 篤子 三重	354	宴の前のひととき	南沢 吉子 長野			
319	冬の水辺	◎中矢 勝善 北海道						
320	遠き日の調べ	◎須藤 赫子 東京						

第十五室(絵画)

321	華	◎笹岡 弓子 東京
322	ママのお仕事	宮本 珠歩 栃木
323	牧場	○川越 誠 東京
324	曾木の滝	◎中村 成代 三重
325	ミモザの香る窓辺	○渡邊奈保子 滋賀
326	クリンソウの咲く奥日光	◎渡辺 良子 栃木
327	確かに在るということ	△赤 政継 神奈川
328	噴煙す浅間	◎伊藤 和義 愛知
329	時の移ろい	◎渡邊 裕榮 長崎
330	桜窓	○浜崎 寿子 岡山
331	日高山脈と十勝野晩秋	◎中村富志男 北海道
332	初夏(西会津)	○長谷川英雄 福島
333	Couleurs	◎佐山 朋子 東京
334	奥入瀬	◎稲葉 瑞穂 静岡
335	元気	◎岡田三枝子 埼玉
336	早秋	◎亀井 禎子 神奈川

第十六室(絵画)

337	雨のバス停	◎大場 三男 愛知
338	思い出のセレナーデ	△松田 栄治 滋賀
339	春を待つ化粧柳と焼岳	◎兼川 良子 茨城
340	Dahlia blanc ダリアブラン	本田 恵子 東京
341	静寂	△高橋 主也 栃木

第十七室(絵画)

355	森の囁き	△星野 清和 群馬
356	刻時(とわ)	◎船田 昌宏 栃木
357	風薫る	○長友 洋子 宮崎
358	シローの夢	○出水 翼 大阪
359	ベネチア	◎堀山 義孝 三重
360	レッスン	◎植山 初枝 長崎
361	小川原湖の一隅	△吉野仁太郎 青森
362	網代弁天山 洞穴	伊藤 朋子 東京
363	薫風	△竹之内さつき 長崎
364	遠い日の記憶	小山 敬子 神奈川
365	休息の午後	村上 裕 茨城
366	石段と兵舎跡	萩野 淳二 埼玉
367	聖餐式の準備	山田 羊子 大阪
368	古都アルバラシン	飯野 守夫 神奈川
369	小さな貴婦人	柳原真由美 宮崎
370	立葵咲く頃	○山河美智郎 鹿児島
371	木漏れ日のエリスマン邸	△尾本 知子 神奈川

第十八室(絵画)

372	K画肖像	○服部 知子 愛知
373	鳥の声	○伊佐治多美子 愛知
374	溪流一秋深まる頃	◎口澤 弘 千葉
375	活	◎野口 福己 大分
376	黒のジャケット	◎中川 道子 埼玉
377	Celebration Flowers '25	○片岡 恵子 岡山

第十九室(絵画)

390	海の宝物、見つけた	△吉川 温季 長崎
391	憧憬	○大塚 麗子 愛知
392	川蜻蛉	高橋 清 栃木
393	やさしい花	◎柴岩 伸治 長崎
394	まなざし	○中沢ゆかり 長野
395	Tea time	大崎美和子 北海道
396	早春映2025	△北村 正敏 山形
397	山河	△江川 和之 長崎
398	NEKTAR	◎岸浦 有希 埼玉
399	船繋り	△藤森 好広 大分
400	明日へ	◎山本 正子 茨城
401	午後のひととき	◎相澤 裕一 山形
402	冬夕焼の水辺	村下 友紀 岡山
403	波音	△久留島透子 広島
404	未来へ'25	○縄稚 誠基 広島
405	彼方より	○高橋美千子 長崎
406	新緑	◎柴崎 澄保 長崎
407	「朝」T. Ozumiへのオマージュ	△渡部 慶二 山形
408	雪晴れ	◎久保 五三 福島
409	冬の帰り道	坂本 直美 東京
410	遠い夏の日	○佐伯美穂子 大分

第二十室(絵画)

411	過ぎ去りし時	◎伊藤 源吾 三重
412	好日	△吉田 亮子 北海道
413	黄昏に思う	吉村美千代 奈良

414	ただ、あこがれを	△佐藤 千代	神奈川	452	On y val	邊見 光樹	神奈川	490	初秋の元荒川	篠原 達幸	埼玉
415	羽根帽子とパラソル	◎久恒 廣義	東京	453	ひみつの時間	荒木 沙妃	熊本	491	赤いドレス	◎寺倉 良明	三重
416	休憩	△山崎 広志	高知	454	サイバーホイール	○西田味重子	兵庫	492	列車待ちのひととき	津藤美貴子	埼玉
417	春遠からじ	◎金野 圭助	神奈川	455	マキ	◎ゴールドマンズール	東京	493	またね。	今井 大貴	熊本
418	残照	三好 靖子	宮崎	456	この惑星を訪れているだけ	○中村 彰吾	大阪	494	武漢の風	△藤田 太	大分
419	峠の坂道	△川畑 昭子	宮崎	457	明るい未来を	△中村 壽子	長崎	495	遠くは晴れ	草壁 冬紀	東京
420	雪の声	◎平野 文子	埼玉	458	光玉の龍	◎徳永 敏	鹿児島	496	羊舎～新たないのちと共に～	鈴木 秋弘	北海道
421	窓辺の情景	○岡田 忠司	山口	459	花柄のワンピースⅡ	△弓山 俊一	愛媛	497	春を待つ日	前田 靖男	神奈川
422	バイオリンのある静物	○江田 康夫	岡山	460	不確かな一歩	巽 明美	奈良	498	花言葉は信頼	△毛利由美子	滋賀
423	朱いコスチューム	◎牧野千佳子	愛知	461	City	岡山 昌弘	兵庫	499	春光	東本 光司	奈良
424	Tea for Two	根尾真理子	千葉	462	赤いソファと女性	○鈴木伊佐男	埼玉	500	朝の歌	△大野 陽子	大分
425	明日に、ラ・ラ・ラ	◎住井ますみ	広島	463	伊那谷小春日	○貝原 豪	長野	501	秋麗	◎三原 準二	愛媛
426	木漏れ日	◎大根田登美子	栃木	464	鐵の詩	△井尾 和廣	大分	502	Are you ready?	柴田 果歩	大阪
427	過渡期 (transition period)	△阿部 充子	神奈川	465	Blue Christmas	○小林 辰平	東京	503	大岩と棧橋	竹森登美子	北海道
428	想蒼	◎森重 美香	鹿児島	466	ランタン谷に生きる	清水 公子	埼玉	504	足助の新緑	○山口 和子	愛知
429	まなざしⅠ	戸崎 和夫	神奈川	467	窓辺のひととき	◎白田 彩乃	神奈川	505	余韻	△一瀬ちかこ	長崎
430	うりずんの頃	中松 政明	沖縄	468	白亜紀の森に棲むⅡ	○吉村 則子	長崎				

第二十一室 (絵画)

431	里の秋	今地 輝武	栃木
432	雨のち晴れ	更谷 風見	奈良
433	JUNGLIA	○池田 宏介	京都
434	光のもとに	伊藤 夏海	東京
435	母の時代 (追想Ⅱ)	荒木 裕	千葉
436	玉響の杜	△下川多佳子	奈良
437	時の連なり	大川原千代子	神奈川
438	旅立ちの前に	若松 勇斗	宮崎
439	ルミナス	下城 賢一	熊本
440	海の調べ	鈴木 雅治	愛知
441	未開の地へ	樋口美南海	熊本
442	生きる	諏訪 美恵	三重
443	そよ風	永嶋 諒	千葉
444	ミモザの午後	◎永田 和之	熊本
445	あなたの姿が離れて	杉本 泰三	熊本
446	光彩	○村上 紘一	岩手
447	実存を覆う布	木俣 亮	東京
448	記憶の重さ	山下 剛	京都
449	旧大原街道	藤岡 寿子	京都
450	ティーローズ	田中 廣悦	東京
451	天地創造	○住田 翔太	愛知

第二十二室 (絵画)

486	Dream come true	○有川 和子	東京
487	又兵衛桜	○児玉えり子	兵庫
488	Beautiful Day	竹内 翔太	長野
489	赤いドレスの人	木内 宏	奈良

第二十三室 (絵画)

506	Dozen rose	神谷 孝夫	愛知
507	国境の街	◎小池里津子	栃木
508	過客	栗山ルリ子	長崎
509	韓国画からみる高千穂峰。新燃岳ごしに。	◎別府 威徳	鹿児島
510	白菜のある台所	◎山田 幸司	静岡
511	老舗の塩引鮭	鈴木 政男	栃木
512	ここから	佐藤 淳子	長野
513	秋の夕陽	◎栗原 公江	栃木
514	ネギ達の眩き	梅田 寿彦	鳥取
515	春を待つ	小熊 知貴	千葉
516	少年と見守る眼	栗林 伸一	千葉
517	小野川河岸	△小沼 竹男	茨城
518	遠く飯豊山を望む	林 実紀	山形
519	夜明け	○志村 幸男	神奈川
520	微光風	後藤 拓	千葉
521	会いたくて	野副喜美代	長崎
522	眺望 (ながめ) 一伊・エステ家別荘	△三谷 泰之	東京
523	高千穂幽谷	笠原美沙子	福岡
524	黒潮の森 マングローブ	吉村 和久	大阪

第二十四室 (絵画)

525	時を超えて	△伊藤 利春	山形
-----	-------	--------	----

636 卯の花 咲く処	水◎南城由起子	静 岡	12 母へ	◎屋田 光章	鹿児島
637 葎原	々◎山本 浩之	三 重	13 早蕨	◎原田 裕明	大 分
638 かがやき	々◎植村 曠	鹿児島	14 うなだれる	桜井 剛	群 馬

第三十室（絵画）

639 八千穂・早春	水○岩本 澄子	静 岡	16 2024道標	◎石田 昇	岐 阜
640 緑原Ⅲ	々○鈴木 陽子	千 葉	17 春の香りにつつまれて	◎切原 勇人	鹿児島
641 ひとり往く	々△幅 宏二郎	愛 知	18 過ぎゆく冬	◎林 淳一郎	大 分
642 輝く山	々△大村 利朗	静 岡	19 ゆう7	△肝付 道明	愛 知
643 橋の見える丘	々 佐藤 晴美	広 島	20 精霊の栖	◎美坂康太郎	鹿児島
644 雨上がり	々◎関口 健司	埼 玉	21 風に吹かれて…	○佐々木シュウジ	大 阪
645 水辺静穏	々◎青島紀三雄	静 岡	22 天翔ける	◎田原迫 華	愛 知
646 合掌	々◎宮下 陽子	滋 賀	23 風渡る	◎佐藤 順一	千 葉
647 緑韻	々○佐々木君江	岩 手	24 空蟬—雨の夜—	◎坂本 健	熊 本
648 紅月—アカツキー—	々◎徳田 明子	東 京	25 N先生	△コトバチ・マナブ	東 京
649 巨大巡礼（百日紅）	版◎國府田仁彌	茨 城	26 有為	◎井上周一郎	鹿児島
650 花宴	々◎ジュディ・オング借玉	東 京	27 Who's Left Behind?	◎森 英顕	熊 本
651 は・ば・た・き	水 山路 敏貢	大 阪	28 えぼし	◎樽井 美波	長 野
652 流木のある風景	々 新保 智子	神奈川	29 あさま	◎樽井 美波	長 野
653 私は ここにいる	々○久保 君代	大 阪	30 お天気係～夜間飛行～	◎上松 真弥	愛 媛
654 雨に唄う	々◎村上ゆたか	滋 賀	31 ララバイ～生き生かされ	◎平木 美和	熊 本
655 宗像三女神	々 松平 一民	山 形	32 Am Meer	◎柏原 花子	東 京
656 米川冬景	々◎井口 和夫	大 阪	33 落葉の帽子	◎齊藤 隆	東 京
657 夕映えの棚田	々◎白井 秀夫	埼 玉	34 羽化	◎上床 利秋	鹿児島
658 高瀬入	々△伊藤 春樹	長 野	35 Lotus（朱い時）	◎大路 宗規	愛 知
659 古（いにしえ）の主を想う	々△高森 圭子	千 葉	36 sing	◎一鉄田 徹	広 島
660 夏隣	々 割石 利子	神奈川	37 ピアス	◎緒方 信行	熊 本

第三十一室・第三十二室（彫刻）

1 Pure Black	◎江藤 望	石 川	40 balance	◎宮本 久子	福 岡
2 繭	◎谷口 重人	鹿児島	41 Next Lesson	◎野添 浩一	鹿児島
3 梅桃どう？ 平田君	◎清家 悟	東 京	42 ママの声、胸の奥	◎石崎 義弘	茨 城
4 風の門	◎峯田 義郎	山 形	43 Space	◎永江 智尚	愛 知
5 わたしの宝物	◎中村 晋也	鹿児島	44 路	◎勝野 真言	埼 玉
6 PACE—森の恵み—	◎山本 眞輔	愛 知			
7 理の選択—軸と湾曲	◎堀内 秀雄	東 京			
8 存在 I	◎池川 直	鹿児島			
9 いつもの朝	◎楠元香代子	鹿児島			
10 春江	◎川崎 義昭	東 京			
11 立像（エスキース）	◎神谷 睦代	新 潟			

会 員	絵画部	298名	298点	彫刻部	39名	40点
準会員	絵画部	88名	88点	彫刻部	1名	1点
会 友	絵画部	88名	88点	彫刻部	2名	2点
遺 作	絵画部	3名	3点			
一 般	絵画部	183名	183点	彫刻部	1名	1点

総陳列点数 704点（絵画部 660点 彫刻部 44点）

特別陳列

22点（絵画20点 彫刻2点）

※総陳列点数に含まず

早見表

(◎印…会員 ○印…準会員 △印…会友 無印…一般入選)

絵画部

ア△相川 佳子 神奈川 24	石田 賢礼 東京 2
◎相澤 裕一 山形 19	△石田 徹 青森 25
會田 仁 山形 10	石田 正之 大阪 24
藍田 仁史 神奈川 10	石橋いちろう 埼玉 26
◎青木 良識 石川 12	○石濱阿里紗 奈良 3
◎青島紀三雄 静岡 30	石原 久子 静岡 27
青野 元二 大分 26	◎石本 敬子 岡崎 28
○赤堀 祐子 静岡 28	出田 茂典 兵庫 13
◎明知 宏 愛知 12	◎伊勢田理沙 埼玉 2
浅井 恵子 愛知 18	磯村 恵美 愛知 27
◎浅井 敏 愛知 11	△一瀬ちかこ 神奈川 28
◎浅井 秀雄 大分 28	○井出 昭 北海道 29
◎浅尾 順子 東京 13	◎伊藤 英二 愛知 15
浅田 稔 愛知 10	◎伊藤 和義 三重 20
△浅沼 利信 東京 9	◎伊藤 源吾 山梨 13
浅原 舞 愛知 9	◎伊藤 聡明 山梨 13
◎朝日 夏実 大阪 3	△伊藤 利春 愛知 24
◎朝比奈陽子 静岡 28	伊藤 朋子 東京 17
◎朝森 武 千葉 2	伊藤 夏海 東京 21
○芦田 宏平 兵庫 21	△伊藤 春樹 長野 30
△畔田 桃子 東京 3	◎伊藤 晴子 東京 6
アダチフミコ 神奈川 26	伊藤 靖子 神奈川 27
新 和也 栃木 26	伊藤 有紀 千葉 24
○阿部 申次 兵庫 16	○伊藤ひとみ 北海道 27
◎阿辺 隆 東京 8	糸数 日呼 熊本 3
△阿部 充子 神奈川 20	◎稻垣 晴代 東京 26
◎阿部 良広 京都 9	○稻垣 元子 三重 9
荒木 沙紀 熊本 21	◎稻葉 彰 静岡 15
荒木 裕 千葉 21	◎稻葉 瑞穂 岡崎 15
○有川 和子 東京 22	◎稻森 伸治 大阪 3
◎有川 利郎 埼玉 10	今井 大貴 熊本 22
◎有川 義明 神奈川 14	◎今井 喬裕 東京 1
○有田 巧 東京 1	◎今地 輝武 栃木 21
◎有竹 敏視 三重 27	△今利 美咲 神奈川 3
◎有藤 富男 岡山 7	△苛原 治 神奈川 3
有村美緒子 鹿兒島 25	◎岩崎喜美子 栃木 12
イ◎飯田イツ子 千葉 11	岩萩 裕司 岐阜 24
◎飯田 和彦 栃木 8	○岩村 良之 長崎 13
飯野 守夫 神奈川 17	○岩本 澄子 静岡 30
△井尾 和廣 大分 21	◎岩本 将弥 福岡 3
井口 栄資 神奈川 25	ウ◎植野 綾 熊本 3
◎井口 和夫 大阪 30	上野 由道 愛知 24
○井口 民子 神奈川 9	◎植村 千尋 三重 11
◎池田 茂介 神奈川 7	◎植村 曠 鹿兒島 29
◎池田 宏介 京都 21	◎植山 初枝 埼玉 17
◎井阪 仁 三重 4	◎宇田川 格 埼玉 2
○伊佐治多美子 愛知 18	△内濱富美子 長崎 25
◎石井 勤 茨城 29	○内山 みち 三重 9
◎石井 直美 山口 7	◎内海 巧三 東京 24
石川 近利 山口 8	◎宇野 孝之 兵庫 13
石澤 千秋 鹿兒島 24	宇野 美和 山形 13

梅田 寿彦 鳥取 23	◎角坂 優子 大東 10
◎卜部 正行 広島 10	◎果嗣季乃子 東京 2
工△江川 和之 長崎 19	△河西 博 静岡 29
◎江口 武志 長崎 8	笠原美沙子 福岡 23
◎江崎 康治 長崎 14	△風間 敏明 山梨 24
◎江田 夫 岡崎 20	△柏崎 睦子 栃木 25
△恵土 孝一 愛知 16	△加世堂 光仔 北海道 8
オ◎大泉 雄一 愛知 21	◎片岡 恵子 岡山 18
大川原千代子 神奈川 21	◎加藤 久子 岡山 12
◎大木 基彰 大阪 8	◎金井 良勝 兵庫 21
◎大窪ひとみ 大広島 11	◎金沢 湧洙 大阪 10
大崎美和子 北海道 19	◎金光 緑 東京 6
◎大路 誠 兵庫 12	◎金森 まり 東京 27
◎大下 和利 山口 9	◎兼川 良子 茨城 16
◎太田 貞成 神奈川 14	△金田 茂 千葉 29
◎太田 正弘 静岡 12	◎狩野 広美 静岡 26
◎大塚 節夫 愛知 19	◎鎌谷 博之 鹿兒島 18
◎大塚 麗子 愛知 19	◎鎌谷 卓之 大阪 9
◎大友 義博 東京 1	○神尾 昌義 静岡 9
◎大根田登美子 栃木 20	◎上木原 堅一 鹿兒島 13
△大野 陽子 大分 22	神谷 孝夫 愛知 23
◎大場 三男 愛知 16	◎神山 晃一 東京 8
◎大橋 良子 愛知 13	◎亀井 禎子 神奈川 15
◎大原 津子 静岡 28	○亀井 輝男 愛知 9
◎大平 嘉和 神奈川 14	◎亀山 裕昭 千葉 1
△大村 利朗 静岡 30	唐津 なほ 神奈川 21
◎大山 富夫 埼玉 8	川上 則之 福岡 25
◎岡崎 昭弘 滋賀 3	○川越 誠 東京 15
◎緒方か な子 滋賀 9	△川越 桐耶 熊本 3
◎岡田 高弘 茨城 1	◎河田 純 徳島 6
○岡田 忠司 山口 20	◎河田 安市 徳島 8
◎岡田三枝子 埼玉 15	◎河菜 直子 広島 21
岡山 昌弘 兵庫 21	◎川野 昌子 東京 8
小川 菽月 広島 4	△川畑 昭子 宮崎 2
◎小川 雅史 岡山 29	◎川畑 昭子 奈良 2
◎小河美智子 東京 8	◎神田 哲雄 埼玉 10
◎小川 八行 埼玉 11	キ 木内 宏 奈良 22
◎沖津 信也 山形 14	菊井あきゆき 京都 21
◎奥田 利勝 岡山 9	◎菊地 敏廣 愛知 13
△奥平 知貴 三重 2	◎菊地 裕一 茨城 3
◎奥村 憲 千葉 23	◎岸浦 有希 埼玉 19
◎尾崎 浩美 長野 14	◎北川 直枝 岡山 6
◎長内 絵海 神奈川 3	△北村 正敏 山形 19
◎長船 善祐 神奈川 3	◎木原 和敏 広島 1
◎納 義純 大分 3	◎木俣 亮 東京 22
◎織田 麗奈 福井 3	ク 草壁 冬紀 東京 21
△小沼 竹男 茨城 23	◎口澤 弘 千葉 18
○小野 彩華 神奈川 1	◎国本 青山 東京 11
◎小野 月世 東京 2	◎久野 喜義 愛知 27
◎小野 正子 静岡 28	△久保 敦嗣 埼玉 3
△尾本 知子 神奈川 17	◎久保 五三 福島 19
◎折田 透 大阪 29	◎久保 君代 大阪 30
尾立 晋祥 千葉 25	◎久保 尚子 東京 2
○貝原 甲斐 千葉 16	△窪田 紀子 大阪 8
◎鏡 泰裕 東京 7	◎熊谷 佳子 長野 10
	◎熊谷 有展 熊本 1
	◎熊澤 真紀子 神奈川 6

◎倉橋 光江 東京 14	◎栗原 公江 栃木 23	◎栗原 山梨 23	△久留島 透子 長崎 19	△車戸 優子 岐阜 3	◎黒木 さつき 宮崎 21	◎黒木 ゆり 広島 6	◎黒澤 信男 東京 4	ケ△見城 康祐 神奈川 7	コ◎小池 里津子 栃木 23	△小池 誠 長野 27	○小出 義久 長野 28	△光華 みつこ 兵庫 10	△香焼 直美 千葉 14	◎河野健一郎 鹿兒島 13	◎河野 桂一郎 兵庫 1	◎國府田仁彌 茨城 30	小島 勲 神奈川 26	◎児島 慎太郎 岡山 3	◎児玉 えり子 兵庫 22	◎児玉 健二 京都 7	後藤 拓 千葉 23	◎後藤 俊子 北海道 18	○五野 成之 長野 18	小早川 洋子 東京 26	○小林 章人 山口 16	◎小林 敏 愛知 8	○小林 左岸 東京 21	○小林 辰平 東京 21	◎小林 久代 静岡 29	◎小林 英雄 栃木 13	◎小堀 清純 北海道 28	◎駒崎 夫 千葉 8	△駒田 穂 愛知 27	○小松原 壽 岡山 11	小山 敬子 神奈川 17	◎コルドパツチェ・マンスール 東京 21	近藤 達雄 大阪 10	◎金野 圭助 神奈川 20	◎齋藤 一郎 宮城 9	◎齋藤 秀夫 東京 6	◎斎藤 瑞枝 埼玉 14	◎佐伯 美穂子 分 19	◎左海 和人 奈良 16	◎酒井 恵子 千葉 12	◎榊原 武二 栃木 18	◎榊原 康範 愛知 11	◎坂元 涼羽 熊本 3	◎坂西 忠夫 大阪 9	◎坂本 直美 東京 19	◎阪脇 郁子 京都 6	◎鷲 悦太郎 岩手 6	◎佐木 義輝 大阪 29	◎笹岡 弓子 東京 15
--------------	--------------	-----------	---------------	-------------	---------------	-------------	-------------	---------------	----------------	-------------	--------------	---------------	--------------	---------------	--------------	--------------	-------------	--------------	---------------	-------------	------------	---------------	--------------	--------------	--------------	------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	------------	-------------	--------------	--------------	----------------------	-------------	---------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------	-------------	--------------	-------------	-------------	--------------	--------------

◎佐々木和子	兵岩手	庫手	12	◎鈴木陽子	千東	葉京	30	辻登代子	奈良	7	◎西川誓一	熊東	28	藤岡壽子	京都	21
◎佐々木君江	岩手	手野	30	◎須藤赫子	東京	京木	14	津藤美貴	玉岡	22	◎西沢貴敏	東京	9	◎藤川弘康	大阪	6
◎佐藤孝洋	岡奈	山川	10	◎須藤百合子	東京	木島	20	△角田和子	山本	18	◎西澤美幸	野知	29	◎藤田修良	山崎	22
◎佐藤千代	崎崎	崎崎	18	◎住井まみ	東京	重重	21	◎椿苑平	熊大	11	◎西澤愛世	本岡	10	◎藤原空	崎玉	18
△佐藤徹利	長崎	崎島	14	◎住田翔太	東京	重重	21	テ 出口駿平	玉重	21	◎西田愛世	岡本	24	◎藤松夢	木葉	25
◎佐藤宗美	長崎	崎島	14	七△瀬川美恵	東京	重重	26	◎寺久文宣	大玉	1	◎西谷之男	岡本	3	◎藤森直樹	千大	11
◎佐藤晴喜	東廣	京京	26	△赤政継司	奈川	玉玉	15	◎寺倉良明	三玉	22	◎西田重子	庫木	21	△藤森好光	岡山	13
◎佐藤英喜	東廣	京京	26	◎関口健司	東京	重重	30	◎寺田真清	大玉	9	◎西村呂子	崎木	8	◎藤原光	山口	27
△佐藤博美	熊本	京京	1	◎関口雅文	東京	重重	1	ト 道東清勝	阪大	12	◎西村瑞季	崎木	25	△二本木き子	山京	1
◎佐藤真衣	京本	京京	2	◎関口幸子	東京	重重	1	◎時田治子	歌山	25	◎西脇富雄	口都	7	◎船田静昌	大京	17
◎佐藤洋子	京本	京京	6	◎妹尾均	東京	重重	27	◎道田明子	和歌	8	◎西脇富榮	形京	11	◎古澤新司	大京	11
◎佐藤陽也	東京	京京	2	ソ◎曾劍雄	東京	重重	2	◎徳田敏晃	鹿島	21	又◎布井剛	京京	8	◎古島淑子	茨城	25
◎佐啓二郎	東京	京京	21	◎五月女博	東京	重重	6	◎徳永晃	宮崎	9	◎沼尻康之	奈川	14	◎古根益雄	鹿島	27
◎佐山朋子	東京	京京	15	◎園田彩和	東京	重重	13	◎徳丸和夫	神奈	20	◎沼田宏典	海北	25	ハ◎別府威徳	鹿島	23
◎更谷風見	東京	京京	21	◎大家彩和	東京	重重	9	◎戸崎雅子	岐神	3	◎沼田真理子	道北	20	◎邊見光樹	鹿島	21
◎澤田幸大	東京	京京	24	◎大門彩和	東京	重重	16	◎友清大介	岐神	2	◎根布重子	千埼	9	ホ◎外園雅美	鹿島	29
◎三箇幸大	東京	京京	4	◎高木佳世子	東京	重重	8	△朝永丁心	愛知	3	◎野口福己	大崎	18	△星野清和	群馬	17
シ◎塩屋信敏	東京	京京	11	◎高嶋直人	東京	重重	8	△友利郁也	東京	7	◎野澤剛	長崎	12	◎星野典子	群馬	11
◎繁野道恵	東京	京京	10	◎高梨芳実	東京	重重	1	◎仲井千恵	奈京	27	◎野副喜美代	長崎	23	◎細野篤子	三重	14
◎柴崎澄保	東京	京京	19	◎高野寿隆	東京	重重	21	◎長尾圭子	奈京	9	◎野山雅城	長崎	18	◎堀田美佳	愛知	27
◎柴田果歩	大阪	京京	22	△高橋和正	東京	重重	4	◎中倉道子	神奈	18	◎野々山耕治	長崎	3	◎堀田実子	愛知	24
◎柴田愛禾	京都	京京	11	◎高橋清雄	東京	重重	19	◎中沢ゆかり	長野	19	◎芳賀文明	北海道	12	◎堀なお	東京	26
◎島崎英子	東京	京京	14	◎高橋美千子	東京	重重	19	◎中島あけみ	東京	8	◎萩野淳二	埼玉	17	◎堀博喜	愛知	8
◎嶋中俊文	東京	京京	3	◎高橋洋一	神奈	川川	14	◎中島弘喜	長崎	3	◎白田彩乃	神奈	21	◎堀口義裕	三重	16
◎清水和司	東京	京京	4	◎高村喜美子	山形	形形	4	◎中島みどり	宮城	7	◎長谷川晶子	鳥島	15	◎堀山孝子	三重	17
◎清水公子	和歌	山山	11	△高森圭子	宮崎	崎崎	10	◎中嶋諒	東京	21	◎長谷川英雄	愛知	3	◎本多章子	神奈	8
◎志村幸男	神奈	川川	23	△多賀寛	長野	野野	8	◎永瀬美緒	熊本	3	◎蜂須賀仁	愛知	13	マ◎前川ひろこ	神奈	7
◎下時郎秀臣	徳島	島島	6	◎高柳剛士	静岡	岡岡	25	◎永田和之	千崎	1	◎服部としこ	愛知	18	◎前田恵美子	愛知	12
△下川佳子	奈良	本本	21	◎高柳洋子	埼玉	玉玉	21	◎中谷晃	宮崎	17	◎服部知子	愛知	30	◎前田靖男	神奈	22
◎下城賢一	熊東	京京	30	◎竹内舞	愛知	野野	7	◎長西洋子	大阪	8	△幅宏二郎	山山	15	◎牧内則雄	愛知	6
◎ジュディ・クワン	東京	京京	30	◎竹内翔太	長野	野野	22	◎中西令也	大崎	3	◎浜崎彩	北海道	24	◎牧野千佳子	愛知	20
◎オング・クワン	東京	京京	30	△武田誠好	長野	野野	10	◎永浜佳子	千葉	4	△濱本哲也	兵庫	7	◎政木久美子	千葉	13
△庄道子	東京	京京	16	△竹之内さつき	北海道	道道	22	◎中松政明	沖繩	20	◎濱本久雄	長野	6	△増田哲	東京都	21
◎正みどり	長崎	崎崎	18	◎竹森登美子	岡山	山山	6	◎中道佐江	京都	3	◎濱本映子	東京	25	◎増田茂子	長野	13
◎城代成美	静岡	岡岡	14	◎立花博	山京	重重	21	◎中村キミ	宮崎	16	◎林勝久	山口	10	◎松尾文隆	大阪	2
◎白井潤子	東京	京京	30	◎立花博	東京	重重	21	◎中村幸枝	熊本	25	◎原実紀	山山	23	◎松尾佳弘	大愛	6
◎白井秀夫	東京	京京	21	◎田中孝知	京都	都都	12	◎中村成代	三重大	15	◎阪東佳代	奈良	4	△松崎夏実	千葉	3
◎沈堅毅	東京	京京	21	◎田中千幸	奈良	良良	24	◎中村彰吾	大阪	21	◎阪東光司	奈良	22	△松田栄治	滋賀	16
◎新藤則子	岡奈	川川	30	◎田中利枝	神奈	川川	7	◎中村富志男	北海道	15	◎樋口明広	新潟	9	◎松田喜美子	静岡	29
ス◎菅野宗武	茨城	木木	28	◎田中知子	滋賀	本本	3	△中村壽子	長崎	21	◎樋口美広	熊本	21	◎松平一民	岡形	30
◎菅野泰史	茨城	木木	24	◎田中混人	熊本	本本	3	◎長森真美	栃愛	14	◎久恒廣義	東埼	20	△松林淳	静岡	25
◎菅原恵子	茨城	木木	29	◎田中真季	千葉	葉葉	26	◎中森百合子	北埼	7	◎日吉充智	東埼	12	△松村はるか	広島	10
◎杉本幸江	神奈	川川	3	◎田中裕子	大阪	阪阪	12	◎中矢勝善	北海道	14	◎平石智美	埼玉	3	◎松本貴子	奈良	4
◎杉本三泰	本知	本本	14	◎田中明充	岐阜	阜阜	4	◎中山十六	兵庫	3	◎平野文子	埼玉	20	◎松本実桜	佐賀	24
◎杉本秋弘	北海道	道道	22	◎田中俊昭	鹿島	島島	14	◎鍋田忠彦	静岡	37	△平松順子	愛知	18	△△の場好夫	千葉	2
◎鈴木伊佐	男埼	埼玉	21	◎田丸佳子	鳥島	重重	3	◎鍋田忠彦	静岡	37	◎廣瀬順子	神奈	4	◎丸山孝子	東京	13
◎鈴木真治	男埼	埼玉	3	子◎千村さく	神奈	川川	1	◎縄雅誠基	静岡	19	◎広田稔	東京	1	◎丸山勉	東京	4
◎鈴木文雄	愛媛	木木	10	◎長和義	栃木	木木	7	◎南由起子	北海道	2	◎福澄明美	三重	18	◎三澤忠	東京	6
◎鈴木政治	愛媛	木木	23	ソ◎津絵貴之	北海道	道道	12	二△仁木聖子	兵庫	2	◎福原陽輝	大分	3	△水落明	栃木	27
◎鈴木治愛	和歌	山山	21	◎塚原正	奈良	良良	27	△西ヶ谷千鶴子	静岡	29	◎藤井佳奈	神奈	3	△水上可奈	福岡	4
◎鈴木康子	和歌	山山	13					◎西川加耶子	東京	6	△藤生薰	埼玉	14	水野伊津子	愛知	16

三谷和史香川	25	山根望東	京	26	◎屋田光章鹿	鹿	鹿	鹿	鹿
△三谷泰之	23	○山根かほ	山	6	カ◎柏原花子東	東	京	京	玉
◎三橋文彦	6	◎山本周大	阪	3	◎勝野真言新	新	潟	京	知
光本明莉	26	◎山本桂右	都	11	◎神谷睦代	道	明	愛	知
◎港井里佳	3	◎山本健東	京	4	◎川崎義昭	義	昭	明	道
◎南沢吉子	16	◎山本大貴	京	1	キ△肝付道明	道	明	道	明
◎御法川滋	28	◎山本浩之	重	29	◎切原勇人	勇	人	人	人
◎三原準二	22	◎山本正子	茨	19	ク◎楠元香代子	香	代	子	子
◎三村稔	11	山本真矢	東	3	コ△	コ	ル	ド	パ
△宮崎毅	知	△山本茂子	大	25	マンスール	マ	ン	ス	ル
◎宮崎宗奈	3	△山弓山俊一	愛	25	サ◎齊藤隆	隆	東	京	東
◎宮下陽子	30	ユ△横川みどり	媛	11	◎坂井健	健	熊	本	馬
宮田宣男	16	◎横島誠	茨	7	◎桜井剛	剛	群	馬	大
宮田浩	27	◎横田正勝	東	27	○佐々木シュウジ	シ	ウ	大	千
◎宮本絵梨	1	◎吉岡真紀子	岡	11	◎佐藤順一	順	一	千	葉
宮本珠歩	15	△吉岡諒二	奈	19	セ◎清家悟	悟	東	京	京
△宮本典子	24	△吉川温季	長	10	タ◎谷口重人	重	人	鹿	鹿
◎宮本佳子	6	◎吉住裕美	崎	1	◎田原迫華	迫	華	愛	知
三好靖子	20	△吉田明	静	24	◎樽井美波	美	波	長	野
◎三輪修	1	◎吉田逸男	奈	27	ナ◎永江智尚	智	尚	愛	知
△向井正義	10	◎吉田直未	京	14	◎中村晋也	晋	也	鹿	鹿
向山佳伴	21	○吉田道子	静	29	ノ◎野添浩一	浩	一	鹿	鹿
○村上絃一	17	△吉田恵	大	25	ハ◎林淳一郎	淳	一	大	分
◎村上ゆたか	30	△吉田亮子	北	20	◎原田裕明	裕	明	大	分
村下友紀	19	◎吉田幸子	青	4	ヒ◎一蹴田徹	徹	大	熊	本
◎村山きおえ	6	◎吉成浩昭	東	2	◎平木美和	美	和	熊	本
モ△毛利由美子	2	△吉野仁太郎	青	17	◎広沢邦子	邦	子	栃	木
◎元田太	3	◎吉間春樹	千	23	ホ◎堀内秀雄	秀	雄	兵	庫
◎茂又好文	27	◎吉村和久	大	1	マ◎前芝武史	武	史	東	京
△百田潤一	24	△好村直行	神	16	◎丸田多賀美	多	賀	鹿	鹿
◎森真一	12	○吉村則子	長	21	ミ◎美坂康太郎	康	太	鹿	鹿
◎森重美香	20	◎吉村美千代	奈	20	◎峯田義郎	義	郎	山	形
◎森山秀樹	14	リ◎李晧剛	兵	2	◎宮本久子	久	子	福	岡
ヤ◎八木誠一	9	ワ△若尾篤志	東	25	モ◎森英顕	英	顕	熊	本
柳川としえ	14	◎若松秀一	宮	8	ヤ◎山本眞輔	眞	輔	愛	知
柳沢岳志	4	◎若松勇斗	宮	21					
◎柳田也寿志	3	◎和田直樹	千	1					
柳原真由美	17	△渡部慶二	山	19					
◎矢部仁子	13	◎渡辺純夫	崎	12					
◎山内大介	3	◎渡邊奈保子	滋	15					
○山内美智郎	17	△渡邊由美	愛	13					
◎山本章	10	◎渡辺良子	栃	15					
○山口和子	22	◎渡邊裕榮	長	15					
△山口茂	11	◎渡邊利子	神	30					
△山崎広志	20	△汪洪廷	千	29					
◎山崎幹雄	26								
山路敏貢	30								
◎山下あゆみ	11	彫刻部 31室・32室							
山下剛	21	ア◎池川直	鹿	鹿					
◎山下光子	13	イ◎石崎義弘	茨	城					
○山下保美	7	◎石田昇	岐	阜					
◎山田郁子	6	◎井上一郎	鹿	鹿					
◎山田幸司	23	◎上松真弥	愛	媛					
◎山田猛夫	26	ウ◎上床利秋	鹿	鹿					
山田羊子	17	エ◎江藤望	石	川					
山根順子	25	オ◎大路宗規	愛	知					
		◎緒方信行	熊	本					

●東京展 3月20日〔木〕-3月31日〔月〕
【休館日3月25日〔火〕】
10:00-18:00【入場は17:30まで】
最終日は15:00まで。【入場は14:30まで】
国立新美術館(港区六本木7-22-2)

●名古屋展 4月8日〔火〕-4月13日〔日〕会期中無休
10:00-18:00【入場は17:30まで】
金曜日は10:00-20:00【入場は19:30まで】
最終日は16:30まで。【入場は16:00まで】
愛知県美術館ギャラリー(愛知芸術文化センター8F)
共催=中日新聞社/東海テレビ放送
後援=愛知県/名古屋市/愛知県教育委員会

●関西展 6月4日〔水〕-6月10日〔火〕会期中無休
10:00-20:00【入場は19:30まで】
最終日は17:00まで。【入場は16:30まで】
あべのハルカス近鉄本店ウイング館8F 近鉄アート館
後援=読売新聞社/読売テレビ(予定)

白日会地方支部名簿	
北海道支部 069-0824	北海道江別市東野幌本町7-1 のっぽろシティハウスF203 塚原 貴之 011(777) 2727
茨城支部 314-0116	茨城県神栖市奥野谷5674-4 國府田仁彌 0299(96) 1658
栃木支部 323-0025	栃木県小山市城山町2-13-9 五月女政巳 0285(22) 3896
神奈川支部 270-0023	千葉県松戸市八ヶ崎2-13-1-403 和田 直樹 090(1204) 4328
静岡支部 421-0304	静岡県榛原郡吉田町神戸757-18 西谷 之男 0548(32) 3713
中部支部 475-0833	愛知県半田市花園町6-20-21 小林 克敏 090(6088) 2481
関西支部	池田 良則
事務所	563-0356 大阪府豊能郡能勢町平通101-511 坂元 忠夫 090(2071) 3222
岡山支部 706-0021	岡山県玉野市和田3-15-1 北川 直枝 090(9415) 1528
長崎支部 856-0806	長崎県大村市富の原2-127-7 江口 武志 0957(55) 3958
大分支部	浅井 秀雄
事務所	870-0163 大分県大分市明野南2丁目1-6 藤森 好広 097(556) 3302
熊本支部 869-0303	熊本県玉名郡玉東町木葉43 緒方 信行 0968(85) 2297
南九州支部 891-0201	鹿児島県鹿児島市喜入瀬々申町604-325 池川 直 0993(47) 1580

第101回白日会展 会期中のご案内

会場案内図

■特別陳列—追悼 中山忠彦—

国立新美術館 2A・5室

令和6年9月24日に逝去されました、中山忠彦会長の特別陳列を本第101回白日会展の第5室にて行います。

昭和・平成・令和に亘り日本の美術界を牽引し、洋画界最高峰の作家と目され白日会百年の結晶的存在でもありました画家中山忠彦の、初期の群像から、中山絵画の代名詞となった良江夫人をモデルにした代表的作品、後期の人物画や絶筆、晩年密かに制作していた彫刻像等のおよそ20点を展覧し追悼いたします。中山忠彦会長の業績の一端を紹介し顕彰する機会となれば幸いです。

■公開クロッキー講座Vol.7 3月27日(木)

国立新美術館 3階 講堂

要入場券／参加無料／事前申込不要／全席自由席

※入場整理券による参加方式となります。

第1部／11時00分～13時00分（開場時間10時45分）

第2部／13時30分～15時30分（開場時間13時15分）

プログラム

<クロッキー実演解説>※出演順は未定

絵画部：関口雅文 和田直樹 吉成浩昭 佐藤陽也 津絵太陽

彫刻部：勝野真言

司会：中谷 晃 プロデュース：広田 稔 岡田高弘

■ギャラリートーク

絵画/会期中全日 14：00～ 2A・1室集合

※絵画は初日、休館日、最終日、イベント日を除く※日によって時間の変更あり

彫刻/23日(日) 15：00～ 彫刻室集合

要入場券／参加無料

※各イベントの開催日時や内容は状況により変更する場合がありますので、会場受付や白日会HPまたは白日会事務所にてご確認ください。

YouTube動画配信中

白日会は、広く一般の方々に向けて、美術の解説と共に美術の魅力をお伝えすることを目的に公開動画を制作しています。

